



平成 21 年 4 月 27 日

各 位

東京都港区浜松町一丁目 27 番 16 号  
 株式会社インフォマート  
 代表取締役社長 村上 勝照  
 (コード番号: 2492 東証マザーズ)  
 問い合わせ先 常務取締役兼管理本部長  
 藤田 尚武  
 電話 (03)5777-1710

**株式会社インフォマート****2009/12 期 第 1 四半期決算ハイライト****－ 「FOODS Info Mart」利用企業数 18,860 社へ拡大し、増収増益 －**

		2009/12 期 第 1 四半期 (実績)		2009/12 期 通期 (予想)	
		金額 (百万円)	前年同期比	金額 (百万円)	前期比
売上高	ASP 商談事業 (前 EMP 事業)	260	-1.5%	1,218	+14.1%
	ASP 受発注事業 (前 ASP 事業)	384	+27.5%	1,649	+20.0%
	ASP 規格書事業 (前 ASP 事業)	39	+43.3%	199	+56.9%
	合計	683	+15.3%	3,067	+19.4%
営業利益		161	+26.3%	721	+9.5%
経常利益		161	+25.2%	720	+8.8%
四半期/当期純利益		94	+26.2%	417	+7.7%

	社数 (社)	前期末比	社数 (社)	前期末比
FOODS Info Mart 利用企業数 (期末)	18,860	+478	20,000	+1,618

**1. 09/12 期 第 1 四半期決算の概要**

## ■業績全体

- ・業務改善、コストダウン等を目的とした企業間電子商取引に対する需要及び食の安心・安全対策強化の高まり等から「ASP 受発注事業」及び「ASP 規格書事業」を中心にシステムの利用拡大が進みました。
- ・利益面は、「ASP 受発注事業」の増収が、営業増員による人件費、データセンター費、開発強化によるソフトウェア償却費等のコスト増を吸収し、増益となりました。

## ■ASP 商談事業

- ・「ASP 商談システム」は、商談業務の効率化及び社内の商談体制の改善を実現する「業界・取引先・社内グループウェア」として、顧客の既存取引先をつないでむすぶことに注力し、利用拡大を推進してまいりました。
- ・新規利用企業の獲得が第 2 四半期以降にずれ込んだことから、当第 1 四半期末の利用企業数は、前期末比 93 社減の 4,830 社となりました。

## ■ASP 受発注事業

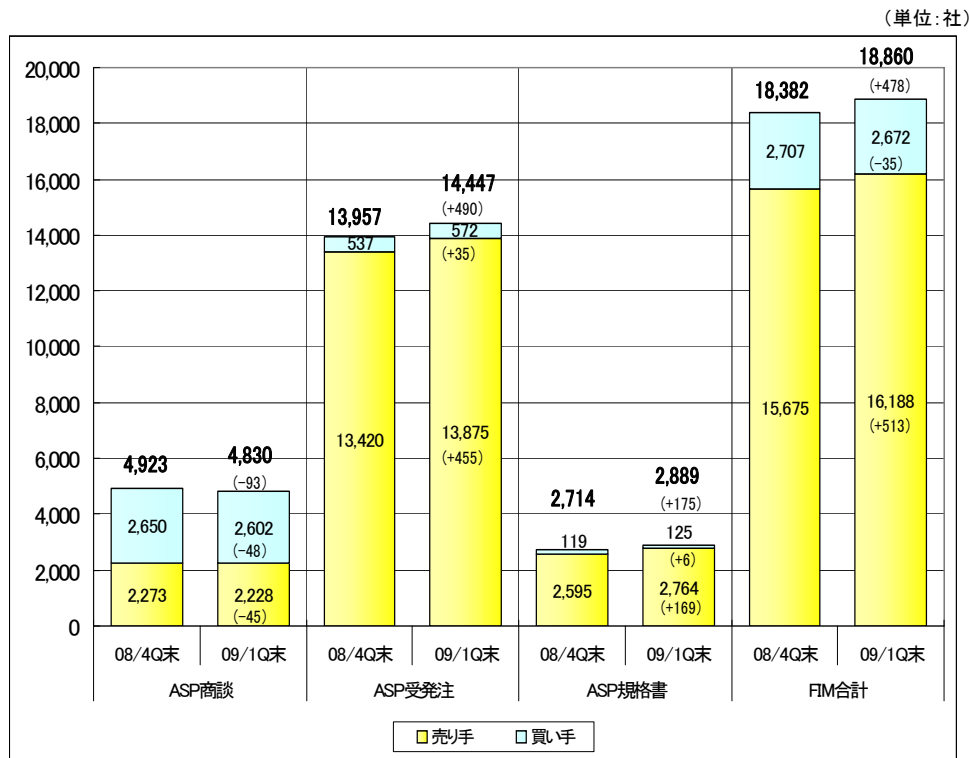
- ・「ASP 受発注システム」は、利用実績、FC (フランチャイズ) 機能の提供開始等により、当第 1 四半期末の買い手企業の稼動社数は前期末比 35 社増の 572 社となり、システム利用が順調に拡大いたしました。

- ・当第1四半期末の買い手企業の利用店舗数は12,518店舗（前期末比988店舗増）、売り手企業数は13,875社（同455社増）、当第1四半期のASP受発注取引高は1,092億円（前年同期比22.0%増）となりました。

#### ■ASP規格書事業

- ・「ASP規格書システム」は、フード業界で引き続き強化されている食の安心・安全の仕組みづくりの一環として、必要性が一層高まった商品規格書のデータベースが構築できるシステムであることから、当第1四半期末の買い手企業の稼働社数は前期末比6社増の125社となり、利用拡大が進みました。
- ・当第1四半期末の売り手企業数は2,764社（前期末比169社増）、商品規格書掲載数は104,214アイテム（同12,286アイテム増）となりました。

### [FOODS Info Mart 利用企業数の推移]



（注）事業部門別の利用企業数は、各事業のシステムを利用する利用企業数の全体数を表示しており、「FOODS Info Mart」合計数は、各事業のシステムにて重複する利用企業数を「調整値」として差し引き、正味の全体企業数を表示しております。

## 2. 09/12期業績予想について

2009年12月期業績予想は、前回公表（2009年2月12日）の業績予想に対して概ね順調に推移していることから変更はありません。

## 3. 「FOODS Info Mart」の海外展開について

「FOODS Info Mart」を海外展開するため、2009年5月（予定）に三井ベンチャーズ・グローバル・ファンド投資事業組合との共同出資により、香港に子会社「株式会社インフォーマートインターナショナル（Infomart International Ltd.）」の設立いたします。

当子会社では、国内で培ってきたシステム提供・営業ノウハウを活かし、海外における「FOODS Info Mart (ASP商談システム、ASP受発注システム、ASP規格書システム)」のライセンス販売を主な事業として展開いたします。まず、中国市場への進出から検討し、グローバルな事業展開を図ってまいります。

以上